

当社研究開発センターにおける「JOMO自然観察教室」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、去る4月28日、埼玉県戸田市にある当社の研究開発センターにおいて、地元の戸田市立新曾小学校(所在地:埼玉県戸田市新曾南二丁目、校長:西田康子、以下「新曾小」)4年生の児童を対象とした「JOMO自然観察教室」を実施しました。
2. 「JOMO自然観察教室」は、小学4年生の理科の授業に「身近な樹木観察」というテーマがあるため、当センター構内(約5万m²)の自然(80種類 1,370本の樹木)を同授業に役立てていただくことを目的として2007年度から年4回程度の頻度で行っているものです。今回は2009年度の第1回目となります。
3. 当日、児童たちは、1班5名程度の班ごとに興味をもった樹木を1本選定し、目印となる手製の樹木札を設置したうえで、樹木を観察し、新芽が芽吹く様子などをスケッチしました。
4. 「JOMO自然観察教室」の概要は次のとおりです。
 - (1)開催日時:2009年4月28日(火)10:45~12:05
 - (2)場所:研究開発センター(埼玉県戸田市新曾南三丁目)
 - (3)参加児童:76名
 - (4)内容:観察樹木の選定、樹木札の設置、樹木の観察・スケッチ等

以上

● 【参考資料】「JOMO自然観察教室」の様子

